

腫瘍マーカーセット検査

2025年4月1日より、価格・セット変更となります

Eコンパクトコース（5項目セット）

7,700円(税込)

男性

CEA・CA19-9・AFP・p53抗体
PSA

女性

CEA・CA19-9・AFP・p53抗体
CA125

Eコース（8項目セット）

12,320円(税込)

男性

CEA・CA19-9・AFP・p53抗体
SCC・CYFRA・ProGRP・PSA

女性

CEA・CA19-9・AFP・p53抗体
SCC・CYFRA・CA125・CA15-3

腫瘍マーカー 項目一覧

腫瘍マーカーとは

がんができる体内で発生する特殊な物質を、血液検査にて調べる検査です。がんの診断補助や診断後の経過及び治療効果をみる目的で行う検査です。

がんがわかる？

腫瘍マーカーの値は、がん以外の疾患・薬剤・喫煙などの影響で高値を示すこともあります。

値が高い＝がん、値が基準値内＝がんを完全に否定ということではありません。

確定診断のためには、画像検査や内視鏡検査なども合わせて検査をし、総合的に判断する必要があります。

腫瘍マーカーは、がんの可能性を調べる指標のひとつです。

	肺がん	食道がん	胃がん	大腸がん	肝がん	胆のう・胆管がん	膵がん	腎・膀胱がん	前立腺がん	乳がん	卵巣がん	子宮がん
CEA	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐	☐			☐	☐
CA19-9			☐	☐	☐	☐	☐					
AFP					☐							
p53抗体		☐		☐						☐		
SCC	☐	☐										☐
CYFRA	☐											
ProGRP	☐											
PSA									☐			
CA125	☐		☐				☐				☐	☐
CA15-3										☐		

☐ 特に有用性の高いもの ☐ 有用性が認められているもの

CEA

大腸がんをはじめとする消化器がん・肺がんなどで上昇します。

加齢・喫煙・肝炎・感染などでも上昇することがあります。

CYFRA（シフラ）

肺がん（扁平上皮がん・肺腺がん・大細胞がん）で上昇します。

特に扁平上皮がんでは早期から上昇します。

CA19-9

膵がん・胆管がん・胆のうがんをはじめとする消化器がん で上昇します。

糖尿病・肝炎・胆石症などでも上昇することがあります。

ProGRP

肺がん（小細胞がん）で上昇します。

良性腎疾患で上昇することがあります。

AFP

肝がん で上昇します。

慢性肝炎・肝硬変・妊娠でも上昇することがあります。

PSA

前立腺がん で上昇します。

前立腺肥大・前立腺炎でも上昇することがあります。

p53抗体

他の腫瘍マーカーとは相補的で、食道がん・大腸がん・乳がん で早期から上昇します。

CA125

卵巣がん で上昇します。

子宮内膜症・良性卵巣腫瘍・妊娠・生理期間中などでも上昇することがあります。

SCC

扁平上皮がん（子宮頸がん・肺がん・食道がん・頭頸部がん）で上昇します。

皮膚・気管支・肺・肝臓・腎臓疾患、喫煙などでも上昇することがあります。

CA15-3

乳がん で上昇します。

乳腺症・肝疾患でも上昇することがあります。